

## EHS NEWS FLASH

※法令等の内容全てを解説しているのではなく、独自の見解を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

参考情報としてご利用頂き、法令等の内容解釈は、必ず原文にて確認し、各社の判断で対応して下さい。

(情報区分: b グリーン調達)

(取得区分: 1 委員会報告情報)

### 1) 件名

- ・ RoHS 指令の追加物質案に対する意見募集

### 2) 内容

- ・ 2018 年 4 月 20 日、Oeko 研究所が、RoHS 指令の追加物質として 7 物質案 (Pack15) のステークホルダーコンサルテーションを開始した。  
期限は 8 週間で、2018 年 6 月 15 日まで。
- ・ 7 物質案は以下となる。
  - Diantimony trioxide (三酸化アンチモン)
  - Tetrabromobisphenol A (TBBP-A)
  - Indium phosphide
  - Medium Chain Chlorinated paraffins (MCCPs) (中鎖塩素化パラフィン)
  - Beryllium and its compounds
  - Nickel sulphate and Nickel sulfamate
  - Cobalt dichloride and Cobalt sulphate

### 3) SEAJ コメント

- ・ 提案されている物質の電気電子機器における用途例は以下の通り。
  - ・ 三酸化アンチモン: ハロゲン系難燃剤に難燃助剤として添加
  - ・ TBBP-A: プラスチックの難燃剤
  - ・ リン化インジウム (InP): 高速半導体素子
  - ・ 中鎖塩素化パラフィン (MCCPs): 樹脂の可塑剤および難燃剤
  - ・ ベリリウム: ベリリウム銅合金 (コネクタの電気接点など)
  - ・ 硫酸ニッケルおよびスルファミン酸ニッケル: 電解ニッケルめっき
  - ・ 塩化コバルトおよび硫酸コバルト: 顔料、電子材料
- ・ 今回はコンサルテーションですので、正式に官報が公布されましたら再度情報提供させていただきます。

### 4) 添付情報・資料

- ・ なし

### 5) 関連情報

- ・ コンサルテーションの URL  
<http://rohs.exemptions.oeko.info/index.php?id=289>

### 6) その他

- ・ なし